

毎月第一日曜日は家庭の日  
この日は家族みんなが顔をそろえて楽しく話し合います

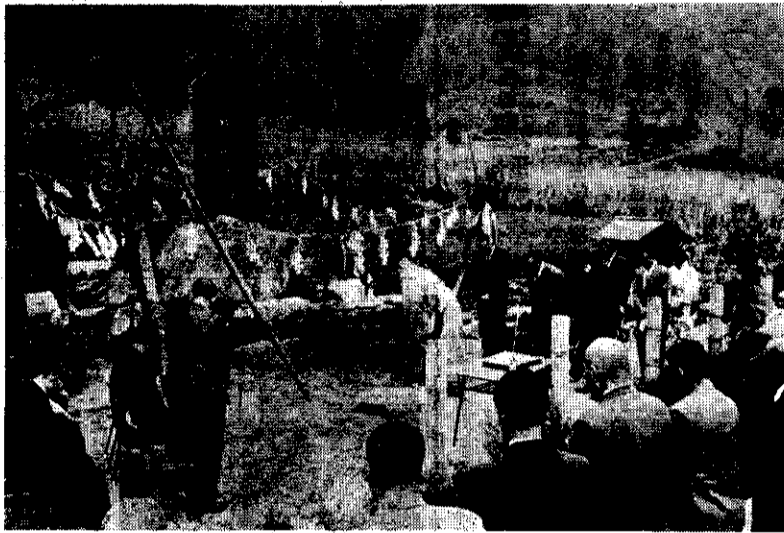
5月1日の人口と世帯  
世帯数 2,728戸  
男 6,820  
女 7,149  
計 13,969

発行所 甘楽町役場  
〒440-49  
電話(小幡) 4番・44番・49番  
総務課印刷部  
編集印刷所 坂本印刷株式会社  
1部 金3円

## 小幡簡易水道の碑完成

### 布設十周年を記念して

小幡簡易水道の布設十周年を記念して「小幡簡易水道の碑」が完成し、さきごろその除幕式が行なわれました。水たてたてたもので、浄水池にたてたものです。小幡簡易水道は、昭和三十一年から三十二年にかけて布設したもので、現在給水戸数は七八六戸、給水人口は四千五百人です。上は除幕式の様子



## 優良農村青年に

田中さんと斉藤さん

県と上毛新聞社が主催する第二回優良農村青年表彰式は、四月二十七日に前橋市で開催され、甘楽町からは田中勝二さん(上野・28才)、斉藤京子さん(秋畑・22才)の二人が表彰されました。これは、優秀な農業後継者を育てるために、昨年実施されているもので、当町から表彰された、田中、斉藤さんとも、農業経営に対し強い自覚と自信をもち、自分たちの努力で安定した農業経営をきつぎあげようという強い意思をもっております。

田中勝二さん

五年前、父をなくしてから一家の中心となつて農業経営に力をつとめている。「コンニャク栽培」に力をいれ、山間部でも多いこの栽培を、平地でもいかして増産したいという。「自信をもつて農業をやれば、その夢は果てしない」という。

斉藤京子さん

父母、弟と四人で農業をやっている。コンニャク栽培に力をつけている。山間部の特殊性をわきまに、それにあう農業経営をしたいこと、農業にも労働時間などくぎりをつけて生活すれば、将来への夢もわいてくるし、もつと、おたがいに、若い人たちが話し合う場

## 自衛隊音楽隊が来町

### 一中体育館で演奏会

一中体育館で演奏会

四月二十四日に第一中学校の体育館で、自衛隊東部方面音楽隊の演奏会が開催されました。この演奏会は、昨年八月にも第二中学校の体育館でひらかれており、当日は約五百人が会場をうめ、音楽隊の演奏を聴きました。すつかり観衆を魅了しました。来町した音楽隊は、金谷隊長の指揮する三十八名の音楽隊で、一時間にわたり十五曲を演奏し、アンコールがとびだすほどの盛況に終りました。をつくり、「農業」について研究したいという。右が田中さん、左が斉藤さん



## ダンプを購入

町では4月16日に、小型ダンプカー1台を購入しました。これは、町道改修工事や補修に要するじやり運搬などに使用するためで、①業者によるものでは経費が多すぎる。②業者に依頼するのでは計画どおり、順調にすすまない。などの理由により購入したものです。こんど購入した車は、プリンス、D 631型、41年式で形状はダンプ、価格は83万円です。最大積載量は2,000キログラムで乗車定員は3人です。今後は、町道の改修に活躍する予定ですので、よろしく願います。

## 甘楽町の有功者

### 三氏が死去

町の有功者として尊敬されていた山田龜之助さん・佐藤三郎さん・石川連十郎さんの三氏が、四月中にあいついで死去されました。ここに深く哀悼の意を表するとともに、広くみなさまにお知らせし、三氏のごめい福をお祈りします。

### 山田龜之助さん

4月11日脳卒中で山田龜之助さん(七十七才)



山田さんは、旧小幡町当時町長を一年二か月、議会議員を九年歴任したのをはじめ、特に消防関係に多大な功績をのこされました。大正二年、二十四才で消防手に任命され、同十年に組頭(いまの消防団長)に任命されて以来、昭和二十年十一月にその職を辞するまで、三十二年六か月の長期にわたり、消防行政にたずさわり、昭和十三年に町の有功者に選定されました。

### 石川連十郎さん

4月18日心機能不全症で石川連十郎さん(八十二才)小幡は四月十八日、心機能不全症のため死去されました。

石川さんは昭和四年、旧小幡町の書記補として勤務以来、同二十五年五月に退職される間、つねに誠実に職務に専念し、数年間収入役代理者の職に選任されるなど、他の職員に模範となる勤務ぶりでした。町では、この長期勤続の労と業績を高く評価して、昭和十八年に町の有功者に選定されました。

### 佐藤三郎さん

4月13日脳軟化症で佐藤三郎さん(七十三才)福島は、四月十三日、脳軟化症のため死去しました。佐藤さんは昭和三年に区長をかき、同二十六年に議会議員をやめるまで、区長

## 小幡婦人会が

### 中幕を寄付

二中体育館用に

小幡婦人協力会(柳沢志津会長)では、このほど、第二中学校の体育館、ステージの中幕一式を寄付しました。この中幕は、五万八千円の



価格で、同会の事業として行なっている「花嫁衣裳等の貸付」かこの寄付の一部を寄付したもので、黄色で統一されたステキな中幕です。

## はかり、ますの定期検査

### 六月上旬に実施

みなさんが使用している、はかり、ます等の計量器の定期検査は、町では三か年に一回行なわれます。これはその検査のし、甘楽町は六月に実施されます。この検査は、計量法という法律に基づいて、知事が行なうもので、この検査に合格しない計量器で物品を売買することは、固く禁じられ、違反者には罰則があります。特に商工業、農家のみなさ



ん、計量器をもちいる売買について、さらに信用度を高めるためにも、かならず検査を受けてください。

## 働く年少者の生活文募集

働く年少者のみなさんから生活文が募集されます。労働省が主催して募集するものです。すすんで応募ください。

働く生活の実情や、働く生活の体験を通しての感想・考えなどを内容として、四百字づつ原稿用紙六枚以内

昭和23年4月1日以降に生まれた働く年少者。しめきり日 昭和41年6月10日。くわしくは役場社会課へ

## 慰霊祭

### おごそかに

あさみどりの若葉がはえる四月二十日、中央公民館で、甘楽町の戦没者五二五柱をまつる慰霊祭が行なわれました。この慰霊祭には、遺族や来賓が約五百人参加しました。そして、幾多春秋に富む若き生命を惜しみなく祖国のためにささげられた、靖国の英霊たちに、つつしんで哀悼の誠をささげ、ごめいふくをお祈りしました。

写真は慰霊祭の様子

